

静岡てんかん神経医療センター園芸福祉ボランティアれんこん倶楽部発行 代表 紺屋 優子



3月11日に起きた東北関東大震災は本当に大きな災害でした。津波だけでなく、余震、原発の事故、停電、放射能汚染等々、被災地だけでなく、国民生活全体に影響をあたえています。この先どうなるのかな？と考えていると、気分は落ち込むばかりです。そんな気分の中3月30日に花壇の手入れに行くと、チューリップがみごとに咲いているのが目に飛び込んできました。今年は冬が寒かったのが幸いしたのか、丈も揃い、花も一斉にさいっていました。通り

りがかった病院の方々にも「きれいですね。」と声をかけていただき、皆で「最高にきれい！」と喜びました。こんな良い時期の当番は1班でした。

春の花壇の植替えと総会と初級福祉士講座養成講座受講者交流会

- 開催日** 平成23年5月14日(土) 雨天決行
午前9時～12時 春の植替え・総会・初級園芸福祉士交流会
午後13時～14時 希望者で遊水地を散策します。お弁当をご持参ください。
- 会場** 静岡てんかん・神経医療センター 花壇

班別名簿と活動日

平成23年5月～12月の活動日を、記入した班別名簿を同封しましたのでご確認ください。今後とも長く活動が続くように、都合の悪い時には他班の活動日でも結構ですので、ご参加お願いいたします。

4月23日(土) 午前9時30分～ 3班の活動日にコニファー類の植替えをします。ご都合良い方はご参加お願いします。

初級福祉士講座養成講座受講者の皆様へ

静岡てんかん・神経医療センターの初級園芸福祉士養成講座から5年が過ぎましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？講座の実習で作った花壇は、有志で継続して維持管理しています。

5月14日(土)に植替えや交流を企画しました。是非お出かけいただき現況報告や、情報交換をしましょう。病院の中も園芸福祉の風が吹き始めているようです(下記に記載)。

病院のある地域は麻機遊水地があることでもよく知られています。病院の横ですがなかなか散策する機会がない方が多いと思います。皆で散策してみませんか？しずおか市民農園通信No.26では、麻機遊水地を取り上げました。同封しましたのでご覧ください。

病院に園芸福祉の風 ～鉢花コンクール実施～《静岡てんかん・神経医療センターHP 内 お知らせ花苗を育成中より引用》

- ・当院では、患者さんに安らぎと潤いを提供する一つの試みとして、26の職場で計60の花苗(サフィニアとミリオンベル)の育成を4月7日より始めました。9月頃には品評会を開催する予定です。スタッフは、愛しんでケアすることの大切さを育苗からも学びたいと思います。
- ・花は、患者様や職員に安らぎと潤いを与えてくれます。今回は、研修中の皆様の和みとなり、当院の親善大使となってくれました。
- ・平成22年10月12日～15日に品評会を開催しました。中央廊下に並び、多くの患者さまやご家族、職員が、その華やかさ、美しさに足を止めて見入っていました。ストレッチャーの上で1つ1つの花をゆっくり鑑賞され喜んでおられた患者さまの情景が印象的でした。